

令和 6 年度事業報告書

公の施設名称	中央緑道（国道 1 号以北）
施設の設置目的、 役割	中央緑道は、乙川リバーフロント地区整備計画に基づき東岡崎駅周辺地区から乙川、歴史的な市街地をつなぐ最も重要な拠点となるため、桜城橋、籠田公園と共にそれぞれの魅力を生かしながら一本の軸とし、統一して整備された約 5,500 m ² 、全長約 300mの緑道で、「道であり、広場でもある」という「みちひろば」空間の形成をコンセプトとしています。楽しく安全に歩ける動線であり、一休みできる環境を兼ね備えた空間を目指しています。
施設の所在地	愛知県岡崎市康生通南 3 丁目
施設規模	敷地面積：約 4,900 m ² （国道 1 号以北）
指定管理者	名 称：ホームックス・三菱地所・三菱地所パークス共同体 所在地：岡崎市籠田町 15 三徳屋ビル 2F 代表者：藤崎 修一郎
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

1. 事業の実施状況

(1) 業務遂行体制

役割	担当
公園統括管理責任者 プレイスマネージャー イベント支援担当者	豊田市等で指定管理施設の運営および管理実績
外構管理責任者 公園施設・設備保守管理責任者	名古屋市、豊川市で指定管理施設の運営及び管理実績 豊川市では主に植栽管理を担当
来園者受付案内担当者	岡崎市美術博物館で清掃業務を担当 入社以前は製造業や営業職等の経験有り

(2) 業務実施

1. 施設の運営に関する業務

中央緑道（国道１号以北） 維持管理・運営業務 業務仕様書 第２章 施設の運営に関する業務に則して実施した。

施設管理業務 受付業務（利用に係る一連業務を含む） 各種問合せ等に対する対応
広報活動 地域との調整 クオリティコントロール その他関連業務

2. 施設及び設備等の維持管理に関する業務

中央緑道（国道１号以北） 業務仕様書 第３章 施設及び設備等の維持管理に関する業務に則して実施した。

① 施設等保守管理業務

対象施設について、日常点検を実施した。令和６年度は下記の異常があり対応した。

（頻度：毎日 点検方法：巡回による目視点検）

対象施設	異常有無	備考
デッキ	なし	8/3 花火大会のため B2 エリア通行止め
四天王像	なし	
可動式イス	なし	8/28 台風対策実施 1/26 可動式イス破損チェック
テーブル	なし	8/28 台風対策実施 1/26 テーブル破損チェック

※備品保守管理業務は施設等保守管理業務内で実施した。

② 設備保守管理業務

対象設備について、日常点検を実施した。令和６年度については下記の異常があり対応した。

（頻度：毎日 点検方法：巡回による目視点検）

対象設備	異常の有無	備考
照明設備	なし	
電源設備	なし	
防犯カメラ装置	なし	1/20 保守点検実施⇒異常なし
給排水衛生機器	あり	10/25 B1 エリアの給水水栓に曲がりあり。⇒12/19 に修繕完了
配管	なし	

③ 清掃業務

対象エリアの清掃を実施した。

対象エリア	実施方法
園地・園路清掃	毎日ゴミ拾いを実施。テーブル、イスの拭き掃除実施（適時）
特別清掃	
廃棄物処理	事業系廃棄物として処理

④ 施設巡回・警備業務

対象エリア	対応方法
放置車両の把握・対応	令和 6 年度は放置車両、放置自転車はなかった。
不法行為等への対応	路上駐車が無いようにイベント主催者へ呼びかけを実施 緑道でスケートボード、パルクールをやっていないか注視 パルクール届出制を試験導入し令和 6 年度は 34 件 94 名の 届出があった。
拾得物・残置物の処理	忘れ物は 0 件

3. 植栽管理業務

① 芝生管理

令和 6 年度は下記の通り芝生に対する維持管理作業を実施した。

対象	作業日
刈込み	4 月 なし 5 月 21 日 6 月 なし 7 月 18・29 日 8 月 22 日 9 月 6 日 10 月～3 月 なし
施肥	4 月 8 日 5 月～3 月 なし
エアレーション	4 月 8 日 5 月～3 月 なし
目土かけ	4 月 11 日 5 月～3 月 なし
抜取除草	4 月 11・15 日 5 月 21 日 6 月 21 日 7 月 19 日 8 月 なし

	9月 4・6・23・25日 10月 なし 11月 22日 12月 20日 1月 なし 2月 25日 3月 4・26・27・28日
灌水	4月 11・18日 5月、6月 なし 7月 24日 8月 2・5・8～17・20・22日 9月 11～13・26日 10月～3月 なし
補植	なし
養生	4月 8日～26日 5月～3月 なし

② 樹木管理

令和6年度は下記の通り樹木等に対する維持管理作業を実施した。

対象	作業日
樹木剪定（高木）	4月、5月 なし 6月 28日 7月、8月 なし 9月 17日 10月～12月 なし 1月 23・24日 2月、3月 なし
刈込み（中低木・生垣）	4月、5月 なし 6月 20・28日 7月～3月 なし
すそ切・やご切	なし
施肥	なし
病虫害防除及び薬剤散布	4月～7月 なし 8月 19日 9月 なし 10月 4・21日 11月～3月 なし
枯損木処理	4月～7月 なし

	8月 31日 9月、10月 なし 11月 15日 12月～3月 なし
支柱管理	なし
除草清掃	4月 15・26 5月～8月 なし 9月 4・9・16・23 10月 4・15・21・31日 11月～3月 なし
灌水	4月～6月 なし 7月 29日 8月 2・5・8～17・20・22日 9月 11・26日 10月～3月 なし

③草刈り・除草

対象	作業日
草刈り・除草	4月 15・26日 5月、6月 なし

(3) 事業実施に対する自己評価

1. 施設運営に関する業務

令和6年度も引き続き、受付方法は籠田公園同様に Web での入力フォームによる申込みを継続しており特段問題は起きていない。イベントの仮申し込みがあった際は、利用調整会議で調整しイベント主催者にも一定の理解を得ている。施設の管理業務では、パルクルの届出制を試験導入した。マナー向上にもなり大きな問題はなかった。その他大きな事故や破損はなく適切な管理運営ができた。

広報に関しては籠田公園の Web サイトや SNS（主に Instagram）でイベント情報の発信をしている。また、地元自治体の会議にも参加をさせてもらい交流を深めコミュニケーションを取っている。また、様々な情報を得ることができ、関係性の強化にも繋がっている。

2. 施設及び設備等の維持管理に関する業務

保守点検などの維持管理業務は問題なく実施している。スケートボードをやっている方には引き続き注視していき、パルクールは届出制にしたことにより、適切な利用をしていただけている。

3. 植栽管理業務

協力会社の株式会社庭芳造園と連携を取りながら適切な維持管理ができた。八重桜の花びらやヒマラヤスギの枝などが落ちることがあるが、汚れないように注意を払って対応をしている。

2. 施設の利用状況

(1) 利用状況

令和6年度は下記のイベント、催し物が開催された。

合計17件のイベントが開催された。

(マルシェ(飲食含む):8件、ビアガーデン:4件、自治会イベント:2件

提案事業:2件、その他の利用:1件)

No.	開催日	イベント名称	備考
1	5/12	中地協メーデー集会	観光協会イベント
2	5/20~27	ターボラルンゲルンゴ	屋外飲食店
3	6/15・16	能登半島地震チャリティーイベント	チャリティーイベント
4	6/29	緑道ビアガーデン	アスタマニャーナ
5	7/20・21	緑道ビアガーデン(2周年祭)	アスタマニャーナ
6	8/12	QURUWA 夏まつり	自治会イベント(7町)
7	8/17	緑道ビアガーデン	アスタマニャーナ
8	9/7	ザリガニパーティー	株式会社フィーカ
9	9/21.22	丘の途中のマーケット	マルシェ
10	10/12	偶偶朝市 新米会	偶偶イベント
11	10/12	旧東海道を歩く	指定管理者提案事業
12	10/26	緑道ビアガーデン	アスタマニャーナ
13	11/2・3	ジャズストリート 2024	QURUWA マルシェ
14	11/9	偶偶朝市	南康生家守舎
15	12/14	偶偶朝市	南康生家守舎
16	3/15・16	#QURUWA と暮らす 2025	指定管理者提案事業
17	3/29・30	丘の途中のマーケット	マルシェ

令和6年度は下記のキッチンカー、露店の出店があった。

No.	出店日(月別)	名称	種別
1	5月1日間 年間合計1日間	松田家サポート	テント出店
2	6月3日間 年間合計3日間	ちゃのまのごちそう	キッチンカー
3	6月2日間 7月1日間 年間合計3日間	バウ	キッチンカー
4	8月1日間 年間合計1日間	Giraffe	キッチンカー
5	9月2日間 10月3日間 12月1日間 1月1日間	Goenya	キッチンカー

	年間合計 7 日間		
6	3 月 1 日間 年間合計 1 日間	Hiro cafe	キッチンカー

(2) 利用状況に対する自己評価

- ・利用件数は昨年対比で 3 件減少の 17 件となったが、利用の仕方としては、中央緑道単体での利用が増えてきたと感じる。昨年度は NEKKO OKAZAKI 内の店舗のアスタマニャーナ様がビアガーデンを定期的を開催利用しているが、今年度は緑道西側にある偶偶様の利用も増えてきている。近隣住民からの理解も得ていて、特段ご意見やクレームをいただくことはなかった。

- ・近年人気の New スポーツの「パルクール」に対し、R6 年度から届出制を試験導入した。籠田公園近隣でパルクール教室を行っている事業者にも協力を得て、利用時の使い方や他の人に迷惑にならないようマナー啓発なども共に取り組んでいる。特段大きな問題や設備の破損は起こっていない。

- ・提案事業では「岡崎歴史かたり人と行くオリジナル歴史探索ツアー」を実施した。イベント当日は、天候にも恵まれ開催することができた。前回の反省として参加予約の窓口も電話、メール、事務所受付、インスタグラムの DM に増やして実施したが集客はなかった。

イベント終了後の参加者の声として「楽しかった」や「こんな街だったとは知らなかった」などの声があった。最後は歴史案内人の小辻氏に熱心に話を聞く方もおり参加者の満足度は高かったと思う。

3.収支状況

(1) 収支状況

	項目	内 訳	決算額 (円)
収 入	指定管理料収入		10,203,500
	利用料金収入		112,570
	事業収入		1,500
	その他収入		0
収入 計			10,317,570
支 出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	9,757,676
	(うち修繕費)	※精算項目	(313,500)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	559,894
支出 計			10,317,570
差 引			0

(2) 収支状況に対する自己評価

収入のうち、利用料金収入については、当初の計画通りとなった。

支出は社会情勢の影響を受けたものの、備品などは別のもので対応できないかなど工夫をして支出を抑えた。修繕費に関しては昨年度同様あまり修繕をする箇所もなく清算をさせていただいた。来年度も修繕箇所があれば積極的に修繕を行っていきたい。来年度も経費削減を意識した運営を行っていく。

4. アンケート結果

(1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
令和 6 年 9 月 ～ 令和 7 年 3 月	124 人	QR コード読み込みにて回答

(2) アンケート結果概要

アンケートは QR コードを読み込んでいただき回答する方法で実施した。

QR コードは緑道内の案内看板への掲示や、来園者に直接お話しをして読み込んでもらうようにした。

① 男女比

男性 76 人 (61.2%)、女性 46 人 (37.1%)、回答しない 2 人 (1.6%)

② 年代

10 代 10 人 (8.0%)、20 代 38 人 (30.6%)、30 代 12 人 (9.6%)、
40 代 20 人 (16.1%)、50 代 28 人 (22.5%)、60 代以上 14 人 (11.2%)
答えたくない 2 人 (1.6%)

③ 中央緑道の清掃、清潔度はいかがですか。の回答

「非常にキレイ、キレイ」 114 人 91.9%

「普通」 10 人 8.0%

「汚い、非常に汚い」 0 人 0%

④ また歩きたくなる緑道となっていますか。の回答

「ぜひ歩きたい、歩きたい」 114 人 91.9%

「歩きたいと思わない」 8 人 6.4%

「絶対に歩かない」 0 人 0%

「わからない」 2 人 1.6%

(3) アンケートに対する自己評価

アンケートの中で「中央緑道の清掃、清潔度」の設問で「非常にキレイ、キレイ」という意見が 90%以上となっており、利用者様からは良い評価をいただけていると感じている。また、「また歩きたくなる緑道か」という設問でも「ぜひ歩きたい、歩きたい」という意見が 90%以上となった。

その他の意見としては「中央緑道周辺にお店（テイクアウト）の飲食店が少ない」や「もっと日陰はほしい」という意見があった。

来年度も通年でアンケートを実施し、より多くの方から意見をいただける

ようにしていきたい。質問内容も精査し項目を絞って実施していく。

5. その他自己評価

(1) 利用者へのサービスに対する自己評価

① パラソル設置の継続

- ・中央緑道にはあまり日陰がなく、夏は人が滞留しにくい環境になっている。
そのため B1 エリア（ゆめまるマンホール付近）と B2 エリア（NEKKO OKAZAKI 前付近）にパラソルを設置し、少しでも涼が取れる環境にした。
利用者からの反応は、日陰ができてありがたいとお声をいただいている。
来年度も引き続き設置を継続していきたい。

(2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

- ・籠田公園で続けている自治会や各地元団体との交流、連携は強化ができ、顔も覚えてもらい話しをすることができた。特に籠田公園周辺の方々や NEKKO OKAZAKI、偶々とは協力関係もでき、ちょっとしたゴミ拾いなどを手伝っていただけるような関係性が構築でき、イベント開催も行っている。普段から色々なご意見も聞かせていただけるようになり、都度改善をすることが出来ている。

(3) 苦情対応等に対する自己評価

- ・「安心安全な運営」と「迅速かつ誠実な対応」を心がけた。ご指摘のあった内容は速やかに岡崎市に報告し、必要に応じて協議を行い、改善に繋げた。
また、地元の KCBR 会議でイベント予定の共有と振り返りを実施しており、問題なくイベント開催はできている。イベント主催者に対してもクレーム等が出ないように近隣住民に配慮したイベント作りに協力をいただいている。